



# 「池戸一成後援会」会報 しぶがきつうしん 渋柿通信

秋号

発行日：平成22年10月30日

発行者：池戸一成後援会事務局

各務原市蘇原柿沢町1-15

TEL：371-2749

FAX：382-1350

タバコが値上がりしましたが、『タバコ税』のその後・・・

平成21年度は6.7億円でした。前年度より4,500万円減りましたが、大幅値上げにより、禁煙する方も増えるでしょうから、今後この税収は減ってくるでしょう。

「私も禁煙を・・・」禁煙・喫煙を繰り返してきた意志の弱い私ですが、「今回こそは！」と気合を入れています。はたして続くかな・・・と自ら疑問に感じてしまう情けない私です・・・

今回は9月議会での決算をレポートします。この他にも重要案件がありました。少し偏った見方をするかもしれませんが、遠慮しないでご報告します。

池戸 一成

## 21年度一般会計決算～市の収支は、黒字？赤字？

今回の決算は、歳入471億円と歳出442億円となった。前年度と比べると、歳入は44.4億円、歳出は44.8億円、ともに増えました。

歳入と歳出の差引額をもとに計算される『**実質収支**』で**25億円の黒字**となり、『**単年度収支**』でも**5,700万円の黒字決算**となった。

歳入や歳出が増えたのは、『国庫支出金』（国からの財源）が増えたことが主な要因です。例えば、定額給付金のための財源が国から入ってきて、その配布事業で使われます。これによって23億円ほど歳入も歳出も増えるのです。

このように、使うために貰う『国庫支出金』が増えたからとい

って、市が黒字になることはないのです。市が黒字なのは、人件費の削減、厳選した予算の立案、堅実な予算執行など、常日頃からの行財政構造改革の積み重ねの表れなのです。次ページ以降にもありますが、特に着目するところは、『義務的経費』が低く抑えられていること。

ちなみに、当市の財政の健全さは、県下ではトップ。全国的にもトップクラスでしょう。



### 『単年度収支』って、ときどき赤字がいいってホント？

『単年度収支』とは、その年度中に発生した黒字又は赤字のことをいいます。その年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いて求めます。

私たちの家計だと、毎年黒字は「いい状態」ですよ。

しかし、自治体にとっては少し話が変わります。この『単年度収支』はときどき赤字になるのが健全であるといわれているのです。ときどき赤字にならなければ、黒字が貯まる一方ですが、こういった状態は、税金を集める自治体としては許されないとされています。黒字が貯まるようであれば、もっと住民サービスを上げるか、または税金を引き下げるか、いずれにしても市民に還元するべきであるということです。

とはいっても、この収支が3年度以上連続して『単年度収支』が赤字になるような自治体の場合は放漫財政といわれてもしょうがないです。各務原市は、平成18年度に赤字になりましたが、それ以外はこの数年黒字決算が続いています。

## 市の『歳入』は怎么样了？

「歳入の部」

	項目	金額	構成比	前年比	
自主財源	市税	214.8 億	45.6%	△4.8%	市民税・固定資産税・たばこ税など
	基金繰入金	10.6 億	2.2%	△8.4%	市の貯金（基金）を崩したものの
	その他	53.1 億	11.3%	11.6%	
依存財源	地方譲与税	5.3 億	1.1%	△6.2%	国から一律に配分される税金
	地方消費税	13.1 億	2.8%	4.0%	消費税の当市への割当分
	地方交付税	16.2 億	3.4%	124.4%	国から地域格差是正のため支給される
	国庫支出金	82.1 億	17.4%	89.5%	国からの負担金・補助金など
	県支出金	22.6 億	4.8%	△1.8%	岐阜県からの負担金・補助金など
	基地交付金	4.9 億	1.0%	△3.8%	防衛省からの負担金・補助金など
	市債	42.3 億	9.0%	13.0%	国や銀行からの借入れ
	その他	6.5 億	1.4%	17.7%	繰越金・地方特別交付金など
合計		471.4 億	100.0%	10.4%	

『市税』は昨年より 11 億円減りました。これは、個人や法人の市民税が大幅に減ったことによります。景気後退の影響ですね。

その反面、定額給付金、子育て応援特別手当、

地域活性化・公共投資臨時交付金など『国庫支出金』は 39 億円増えました。

トータルでの歳入は 471 億円となり、昨年より 44.4 億円増えました。

## 市の『歳出』は怎么样了？

「歳出の部」

	項目	金額	構成比	前年比	
経費 義務的	人件費	79.0 億	17.9%	△5.5%	市役所職員の給与
	扶助費	61.8 億	14.0%	8.1%	生活保護・高齢者福祉・児童福祉などの社会保障費
	公債費	37.7 億	8.5%	△0.9%	市の借金の返済金
物件費	60.0 億	13.6%	1.5%	業務委託費・臨時職員の賃金が含まれる	
積立金	16.6 億	3.8%	37.5%	市の貯金（基金）への積立金	
繰出金	43.4 億	9.8%	17.9%	特別会計に回すもの	
建設事業	97.3 億	22.0%	9.3%	道路・建物などの建設や用地買収	
その他	46.2 億	10.4%	116.2%		
合計		442.0 億	100.0%	11.3%	

歳出は 442 億円となり、昨年より 44.8 億円増えました。

大幅増加の要因は、定額給付金事業、リサイクルセンター建設などです。これらの事業は、上記歳入の中の『国庫支出金』とセットの事業です。

そんな中、『義務的経費』と呼ばれるうち、生活保護などの扶助費が 4.7 億円増えましたが、人件費の 4.6 億円減、公債費の 3 千万円減など、『義務的経費』全体では 3 千万円減りました。これは行財政構造改革の積み重ねによるものです。

「歳出の中で主な事業」（5億円以上）

項目	金額	
定額給付金（繰越分）	22.77 億	
各務原大橋建設	20.22 億	総額 136 億円の工事。本年度は橋桁工事。H24 完成予定
道路新設改良	13.98 億	国交省 6.07 億、防衛 5.10 億、市単独 1.99 億ほか
北清掃センター管理	12.33 億	コークス購入など
児童手当	11.67 億	
障がい者自立支援	10.78 億	昨年度より約 1.5 億円増
生活保護扶助	9.11 億	医療扶助 4.34 億、生活扶助 3.29 億、住宅扶助 1.15 億など 昨年度より約 2.3 億円増
私立保育所運営	7.81 億	委託費・助成費
鵜沼駅周辺市街地整備	6.88 億	空中歩道、駅橋上化に対し、J R 東海と名鉄に負担金支払
リサイクル施設建設	6.85 億	リサイクルセンター建設費
ごみ処理	5.99 億	ごみ収集、資源回収奨励金など
道路維持補修（繰越分含む）	5.69 億	補修工事 135 件、施工延長 13.6km
小学校施設建設	5.05 億	体育館改築・解体、校舎耐震補強、プール新設・解体など
小計	139.1 億	
一般会計合計	442.0 億	

## 各務原市の『貯金』と『借金』はどのくらいあるの？

「基金の状況」（市の貯金）

H18 年度末	H19 年度末	H20 年度末	H21 年度末	前年度比
168.9 億円	170.6 億円	171.2 億円	177.8 億円	6.6 億円（3.9%）増

「市債の状況」（市の借金）

H20 年度末	H21 年度借入額	H21 年度返済額	H20 年度末残高	前年度比
397.2 億円	42.3 億円	32.2 億円	407.3 億円	10.1 億円（2.5%）増

平成 21 年度末における基金（貯金）は前年度に比べ 6.6 億円（3.9%）増えました。一方、市債（借金）は前年度に比べ 10.1 億円（2.5%）増えています。

基金に比べ市債の方が大きく増えているので、一見財政が悪化しているように見えますが、そうではありません。市債の中に『※臨財債』が 120.6

億円含まれていて、これが、前年度に比べ 13.2 億円増えています。

このことを含めて考えると、実質の借金は増えておらず、『臨財債』を借金として捉えなければ、**3.1 億円借金が減っていることとなります。**

また、未だ出口の見えない悪化した景気の状況下で、**貯金を大幅に増やせたことも注目です。**

※『臨財債』とは『臨時財政対策債』の略で、国の代わりに地方自治体が借金して、交付税財源の不足分を穴埋めするもの。返済に充てる資金は、次年度以降に交付税として国に払ってもらいます。

## 4 億円の工事が随意契約！？

各務原大橋の係わる 4 億円追加工事の随意契約による締結が、今回の議会にて可決されました。通常、工事の随契（随意契約の略）で工事請負契約がなされる場合は、少額工事や特殊工事の場合であり、それ以外は競争入札が基本とされています。

では、なぜ今回、4 億円もの工事が随契だったのか？！

この問題を考えるにあたり、下記の様な背景があることを念頭にいれました。

- ① 清水・前田特定建設工事共同企業体が橋の上部工工事（橋桁工事）を 18.5 億円で落札。6 月議会にてその契約は可決されている。
- ② この上部工工事の工法は、まず、本来建設する橋の上部に仮設の橋を渡し、その橋からゴンドラを吊るして橋を建設していくもので、川をせき止めたりしないで工事ができる工法である。
- ③ 今回の追加工事は、この仮設橋とゴンドラを使って、上記工事と一体で行わなければならない工事である。
- ④ 今回の追加工事は、今年度発注予定の工事費（43 億円）に入札差金が発生し、また、国からの補助金が予定より多くもらえるようになったことも重なって、来年度発注しようとしていた工事の前倒しを併せて追加契約されたものである。（補助金を年度内に使いきれないと、返還しないといけなくなる。）

これらの背景の中、現在進行中の①の工事で使用している架設橋とゴンドラを所有する同じ業者に、追加工事をすみやかに発注することが、橋の建設工事の作業進行や補助金利用を効率よく進め、総合的に判断してコストダウンにもつながるとの判断がなされたと理解しました。これは、民間的に考えると「当たり前」とも思えます。

私は、物事の判断は「許される範囲で臨機応変」がいいと思います。各務原市役所は、随所に柔軟でスピーディに動いていると思います・・・少し褒めすぎか（笑）

## 市内での生活保護の状況は？

平成 21 年度 3 月現在、市内で生活保護を受けている方は 444 世帯で 617 名です。昨年の 349 世帯より増えています。比率でいうと 0.0041%で、全国の 0.0143%よりは低いです。

生活保護に支給されている費用は、総額 9.1 億円で昨年の 1.3 倍。主な内訳は、生活費 3.3 億円、

医療費 4.3 億円、住宅費 1.2 億円です。

この費用の内、国が 75%負担する事になっていますが、今年度も増加すると予想されるこの生活保護事業は、本来、国の制度ですので、地方から全国的に「100%国が負担すべき」との声も高まっています。

## 「犯罪被害者の支援」について一般質問しました



9 月 15 日に、9 月定例議会にて一般質問を行いました。

1. 県の財政状況悪化における市の対策
2. 犯罪被害者等への支援の状況や方向性

特に犯罪被害者支援に関する質問は、近い将来にその内容が盛り込まれた条例が制定されるよう訴えていきたいと思っており、その主張を含めた質問をしました。

各務原市議会では、議会中継をインターネット配信しています。よろしければ、ご覧になってください。

(各務原市公式ウェブサイト → 議会中継 → 録画配信へ)



## 池戸一成の主な活動状況(7月~9月)

7月 2	瞑想の森コンサート 夜間パトロール	瞑想の森 市営斎場にて。かつての火葬場とは思えません。 渋柿隊でパトロール
3	近隣ケア	柿沢ふれあいセンターにて
4	市民清掃の日	境川をキレイに！
	参院選挙 個人演説会	渡辺たけゆき候補の応援。街宣車の同行も
8	各務原で政治を語る会	武藤容治さんも参加され、熱く語り合います。
9	参院選挙 決起大会	渡辺たけゆき候補の応援。昼は事務所訪問もしました。
11	パークレンジャー 柿沢夏まつり会議	柿沢公園の掃除 柿沢ふれあいセンターにて
12	議会だより委員会 公共施設予約システム打合せ	会派を代表して市職員と打合せ
	おどりん祭会議	商店街歩行者天国の打合せ
16	スポーツ議員連盟 市民対話集会準備委員会	私の所属する会派の「政和クラブ」が主催で開催します。
18	公園掃除	私の当番でした。
20	畑の手入れ	
21	犬山市議会会派の視察 蘇原西保育所・夏まつり	犬山の会派「清風会」を訪問。 民生委員さんたちとお手伝い
24~25	親和クラブ合宿 とりの子・納涼祭	ソフトテニスクラブの合宿。ひるがのに行って来ました。 柿沢稲荷神社拝殿
26	市民対話集会準備委員会 商工会議所サービス部会	市内で初めての開催になるでしょう。
30	PAC3視察 公共施設予約システム打合せ	自衛隊岐阜基地にて 会派全体で市職員と打合せ
	映画監督と交流	恵那で制作する映画の制作スタッフたちと交流
8月 1	会報ポスティング	
2	会派会議	
3	盆踊り練習会 おどりん祭会議	柿沢ふれあいセンターにて 商店街歩行者天国の打合せ
4	岐阜基地盆踊り大会	さすが、盛大です！
5	盆踊り練習会	柿沢ふれあいセンターにて
7	柿沢夏まつり 駅前夏まつり	
10	鶉沼西町交流会館起工式 多治見市役所視察	(仮称)鶉沼西町交流会館の建設工事起工式に出席 議会基本条例の行政視察をしました。
11	市民対話集会準備委員会	市民に開かれた議会の第一歩。
12	渋柿隊役員会	
17	会派会議	

19	おどりん祭会議	商店街歩行者天国の打合せ
20～21	議員研修	
22	防災訓練	メイン会場の稲羽西小では本格的な訓練でした。
	渋柿隊夏まつり会議	
	華の会訪問	夏まつりへの協力をお願いに、地元の踊りの会を訪問。
23	各務原で政治を語る会	武藤容治さんも参加され、熱く語り合います。
27	いきいきサロン	柿沢ふれあいセンターにて
	渋柿隊夏まつり準備	
28	渋柿隊夏まつり	高安さん駐車場にて
9月 1	議会運営委員会	
	議案勉強会	
4	IM準備	ロータリークラブ主催インターシティーミーティングの略
5	IM	東海学院大学短期大学部にて
6	9月定例議会開会	
	議会だより委員会	
	市民対話集会準備委員会	市民に開かれた議会の第一歩。
	華の会訪問	地元の踊りの会を訪問しました。
7	一般質問通告提出	今回行う一般質問の通告を提出し、市職員と打ち合わせます。
9	渋柿隊役員会	
10	おどりん祭準備	
11	おどりん祭	商店街歩行者天国の打合せ
12	市民運動会	体育委員として参加
15～16	議会一般質問	犯罪被害者等の支援に関する質問を行いました。
17	蘇原中学校体育祭	雨で延びたので参加できました。我が娘も見れました。
19	柿沢区祭委員会	10月9・10日はがんばるぞ。腰が不安ですが・・・
21	民生消防委員会	
22	経済教育委員会	
24	建設水道委員会	
26	サックス発表会	岐阜のアフターダークにて、ミニライブ。緊張した～！
27	総務委員会	
25	蘇二小運動会	
30	9月定例議会閉会	
	議会だより委員会	

## 《市政報告会》～各務原市政を語ります

財政状況や主だった事業など、市政の報告・説明をいたします。

◎ 平成22年11月13日（土）（1時間程度）

◎ 島崎公民館：午後2時～

◎ 柿沢ふれあいセンター：午後5時～

※その後、忘年会を開催します。（詳細は未定・申込みが必要です）

## 《新年互礼会》

温かいものをご用意して、お待ちしております。

みなさん、ぜひお立ち寄りください。

◎ 平成23年1月9日（日）9時～14時

◎ 後援会事務所（池戸ミシン）雨天決行します。

※時間内のいつご参加いただいても結構です。



お問合せ先は、371-2749（後援会事務局）まで